



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月28日

上場会社名 石原薬品株式会社
コード番号 4462 URL <http://www.unicon.co.jp>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹森 莞爾
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 浅野 真司

TEL 078-681-4801

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,824	3.1	159	△45.1	184	△40.2	77	—
23年3月期第1四半期	3,709	24.1	291	978.6	309	593.8	△38	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	10.45	—
23年3月期第1四半期	△5.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,429	13,295	76.3
23年3月期	16,947	13,318	78.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,295百万円 23年3月期 13,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,620	4.8	370	△34.7	400	△30.9	220	70.1	29.49
通期	15,300	7.7	820	△11.1	880	△7.0	540	17.8	72.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成23年7月28日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	7,460,440 株	23年3月期	7,460,440 株
24年3月期1Q	191 株	23年3月期	91 株
24年3月期1Q	7,460,249 株	23年3月期1Q	6,936,362 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、生産設備の損壊、サプライチェーンの寸断や原発事故による電力供給不足問題等で企業の生産活動が低下し、全般的に低調な状況で推移しました。

このような状況下、国内電子関連分野の需要はやや低調に推移しましたが、輸出は金属表面処理剤を中心に旺盛な需要があり順調に伸びを示しました。この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高3,824百万円（前年同四半期比3.1%増）、営業利益159百万円（前年同四半期比45.1%減）、経常利益184百万円（前年同四半期比40.2%減）、四半期純利益は77百万円（前年同四半期は四半期純損失38百万円）となりました。

セグメント別の売上高及び概要は、次のとおりであります。

(セグメント別の売上高)

(百万円未満切捨表示)

セグメント		前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	増減	平成23年3月期
金属表面処理剤 及び機器等	製品	1,228	886	△ 341	4,432
	商品	490	1,045	555	2,337
計		1,718	1,932	213	6,769
電子材料	製品	66	83	17	350
	商品	379	264	△ 114	1,143
計		445	347	△ 97	1,493
電子関連分野計		2,163	2,279	115	8,263
自動車用化学製品等	製品	278	327	49	1,071
	商品	124	96	△ 28	508
計		402	423	20	1,579
工業薬品	製品	61	61	△ 0	229
	商品	1,081	1,059	△ 21	4,136
計		1,142	1,120	△ 22	4,366
総計		3,709	3,824	114	14,209
内訳	製品	1,634	1,358	△ 275	6,082
	商品	2,075	2,465	390	8,126

(セグメント別の業績の概要)

(電子関連分野)

電子関連分野が対応する電子部品業界は、被災した電子部品・半導体の工場の復旧による生産再開や代替生産が進み始め出荷量は回復傾向にあります。

①金属表面処理剤及び機器等

このような状況の中、国内電子部品需要は低調に推移しましたが、台湾、韓国向けのシリコンウエハーバンプ対応のめっき液の需要は、鉛フリー化とスマートフォン、タブレット端末、パソコンなどの需要拡大に伴い販売は順調に推移しました。化成処理液自動管理装置等もこれらタッチパネル関連向けに受注を伸ばしました。この結果、金属表面処理剤及び機器等の売上高は、1,932百万

円(前年同四半期比12.4%増)となりました。

②電子材料

電子材料のニッケル超微粉は、ユーザーのセラミックコンデンサの生産動向により需要は低調に推移しましたが、機能材料加工品は、対応する半導体製造装置業界において震災の影響はあったものの引き合いは旺盛にあり受注に結びつけることができました。この結果、電子材料の売上高は、347百万円(前年同四半期比22.0%減)となりました。

(自動車用品分野)

自動車用品分野は、ガソリンスタンドの統廃合によるガソリンスタンドの減少、事故率低下、補修に対する価値観の変化等で市場規模の縮小傾向が続いておりますが、OEM商材のエアコン洗浄剤、補修用コンパウンドの拡販等を促進した結果、売上高は、423百万円(前年同四半期比5.2%増)となりました。

(工業薬品分野)

工業薬品分野は、一部取引先において被災に伴う生産への影響がありましたが当社に大きな影響はなく、対応する鉄鋼分野において、特殊鋼の需要は旺盛で関連する薬剤の需要は順調に推移しましたが、化学関連の海外向け塩ビ触媒が低迷しました。この結果、売上高は、1,120百万円(前年同四半期比1.9%減)となりました。

(2)業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期累計期間及び平成24年3月期通期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました数値を修正しております。詳細につきましては、平成23年7月28日に別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,145,687	4,465,717
受取手形及び売掛金	3,525,164	3,619,973
有価証券	70,154	—
商品及び製品	547,025	590,132
仕掛品	50,011	70,597
原材料及び貯蔵品	487,594	556,990
その他	154,353	125,659
貸倒引当金	△352	△362
流動資産合計	8,979,638	9,428,708
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,659,591	1,642,594
その他(純額)	939,782	969,956
有形固定資産合計	2,599,373	2,612,550
無形固定資産		
投資その他の資産	42,649	45,461
投資有価証券	3,920,727	3,956,137
その他	1,408,764	1,389,043
貸倒引当金	△4,089	△2,246
投資その他の資産合計	5,325,402	5,342,934
固定資産合計	7,967,425	8,000,947
資産合計	16,947,064	17,429,655
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,560,085	2,765,272
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	24,000	26,000
未払法人税等	84,912	68,626
賞与引当金	149,277	73,600
役員賞与引当金	22,600	11,300
その他	260,445	357,044
流動負債合計	3,101,321	3,601,845
固定負債		
長期借入金	8,000	—
退職給付引当金	104,515	84,214
役員退職慰労引当金	233,388	239,383
資産除去債務	38,512	38,512
その他	142,563	170,081
固定負債合計	526,980	532,191
負債合計	3,628,301	4,134,037

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,447,280	1,447,280
資本剰余金	1,741,909	1,741,909
利益剰余金	10,357,183	10,285,937
自己株式	△85	△190
株主資本合計	13,546,289	13,474,937
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△227,526	△179,319
評価・換算差額等合計	△227,526	△179,319
純資産合計	13,318,762	13,295,617
負債純資産合計	16,947,064	17,429,655

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,709,599	3,824,132
売上原価	2,687,403	2,879,195
売上総利益	1,022,195	944,937
販売費及び一般管理費		
販売促進費	11,505	11,949
運賃及び荷造費	65,778	72,765
旅費及び交通費	39,905	37,739
報酬給与手当及び賞与	164,201	160,190
賞与引当金繰入額	38,954	39,388
役員賞与引当金繰入額	5,650	11,300
退職給付引当金繰入額	4,609	3,226
役員退職慰労引当金繰入額	5,863	5,995
福利厚生費	45,304	47,554
研究開発費	184,708	219,003
減価償却費	21,427	20,598
貸倒引当金繰入額	36	9
その他	143,074	155,376
販売費及び一般管理費合計	731,020	785,097
営業利益	291,175	159,839
営業外収益		
受取利息	305	234
有価証券利息	7,504	7,886
受取配当金	14,593	17,991
その他	7,871	8,099
営業外収益合計	30,274	34,212
営業外費用		
支払利息	276	152
売上割引	382	400
為替差損	9,022	6,153
コミットメントフィー	1,869	1,869
その他	510	510
営業外費用合計	12,061	9,086
経常利益	309,387	184,966

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
特別利益		
貸倒引当金戻入額	69	—
特別利益合計	69	—
特別損失		
固定資産売却損	135	—
固定資産除却損	1,007	188
投資有価証券評価損	206,286	42,496
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	38,512	—
その他	—	10
特別損失合計	245,941	42,694
税引前四半期純利益	63,515	142,271
法人税等	101,651	64,311
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△38,136	77,960

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。